

# 令和6年度西成区運営方針 自己評価説明用資料

令和7年度西成区区政会議  
第1回 安全あんしん部会

令和7年6月9日

## 令和6年度 西成区運営方針経営課題における具体的取組

経営課題	主な戦略	具体的取組	部会
①子どもの夢が広がるまち	(1)子どもが健やかに成長できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区こども生活・まなびサポート事業</li> <li>・基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)</li> <li>・西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)</li> <li>・プレーパーク事業</li> <li>・障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業</li> </ul>	こども部会
	(2)すべての子どもの学習意欲があふれる環境をつくる		
	(3)親子が安心して暮らすことができるように支える		
②人と人がつながりにぎわうまち	(1)住みたいまち、行ってみたいまちにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区魅力発信事業</li> <li>・地域コミュニティ支援事業</li> <li>・緑化推進事業</li> <li>・区における人権啓発推進事業</li> <li>・西成区地域福祉計画推進事業</li> <li>・西成版サービスハブ構築・運営事業</li> </ul>	にぎわい部会
	(2)地域の活動を支えてつながりをつくる		
	(3)誰もが活躍して輝けるまちにする		
③みんなが安心して暮らせるまち	(1)大規模災害等に備えた体制をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災活動事業</li> <li>・防犯対策事業</li> <li>・自転車等安全利用啓発事業</li> <li>・空家等対策推進事業</li> <li>・あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等)</li> <li>・結核対策事業</li> </ul>	安全あんしん部会
	(2)行政と地域住民が連携して防犯・安全対策をおこなう		
	(3)あいりん地域の環境改善事例を広げていく		

# 地域防災活動事業

R5予算額

7,961千円

R6予算額

8,523千円

## 目的

南海トラフを震源とした巨大地震をはじめとする大規模災害の発生が懸念されている中、災害発生時に重要な「自助・共助」の意識を地域で広めるとともに、地域防災力の向上を図る。

## 取組実績

- 地域防災訓練 14地域
- 防災土曜授業 全校(小学校 10校 中学校 6校)
- 防災出前講座 8回
- 地域防災リーダー・防災協力事業所合同講習会の開催 2回
- 新任地域防災リーダー技術研修会の開催 など



地域防災訓練



地域防災リーダー講習会

## 自己評価 今後の方針

- 各地域での防災訓練を支援し、災害に備えた体制をつくるとともに、小中学生に向けた防災土曜授業等を実施し、自助・共助意識の醸成等に努めた。また、地域防災リーダーと防災協力事業所合同での講習会を実施し、地域と事業所の連携強化の取組みを推進した。
- 引き続き、地域防災訓練の支援等を実施し、区民一人一人の自助・共助意識の醸成及び地域防災力の向上を図る。

# 防犯対策事業

R5予算額

3,952千円

R6予算額

2,163千円

## 目的

警察、行政と地域住民が連携して防犯対策の取り組みを進めることで、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の少ない「安全で安心して暮らせるまち」をめざす。

## 取組実績

- 防犯カメラ設置補助 9台
- 自主防犯活動支援
- 青色防犯パトロールカー等による巡回
- 幼稚園・保育園の遠足等の随行警備(付添い) 20回
- 防犯・交通安全教室の開催 小学校全校(10校)
- 自転車ツーロック啓発
- 特殊詐欺対策用自動通話録音機器の貸与 59台
- 特殊詐欺被害防止啓発 など



遠足等の随行警備



防犯・交通安全教室

## 自己評価 今後の方針

- 防犯カメラ設置補助などを行うとともに、警察と連携して小学校での防犯・交通安全教室などの啓発活動を実施した。
- 西成区における令和6年の街頭犯罪は858件で依然として多いことから、引き続き、犯罪発生抑制に向けて啓発を実施するとともに、関係機関や地域との連携・協働により効果的な対策を実施する。



特殊詐欺被害防止啓発

# 自転車等安全利用啓発事業

R5予算額

4,380千円

R6予算額

4,394千円

## 目的

交通安全に関する意識を養うことにより、区民の交通ルールの順守とマナーアップを図る。特に、自転車利用適正化に重点を置き、区内の主要駅(天下茶屋駅、花園町駅、岸里駅)周辺における放置自転車問題を地域課題として区民が主体的かつ継続的に対策に取り組む体制を構築する。

## 取組実績

- 全国交通安全運動 西成区民大会の開催 (4月・9月)
- 交通安全運動等での啓発 13回
- めいわく駐車・駐輪キャンペーン (6、10、12、2月)
- 放置自転車啓発指導員の配置
- 放置自転車合同啓発 天下茶屋駅:11回、岸里駅:4回 など



全国交通安全運動 西成区民大会

## 自己評価 今後の方針

- 主要駅に放置自転車啓発指導員を配置するとともに、地域や警察、建設局等と合同で放置自転車啓発を実施した。
- 駅周辺には多くの自転車が放置されている箇所もあることから、区民全体の交通ルール・マナーの向上のため、引き続き地域や警察と連携して、啓発活動を継続して実施する。



放置自転車合同啓発

# 空家等対策推進事業

R5予算額

814千円

R6予算額

814千円

## 目的

「大阪市空家等対策計画」第2期に基づき、特定空家等の総数抑制、官民連携の成果の蓄積を方向性とし、喫緊の課題である特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用の促進等を総合的に行い、地域の活性化等につなげていく。

## 取組実績

- 特定空家等の是正 21件
- 特定空家等・管理不全空家等の所有者調査及び是正に向けた助言、指導
- 空家の管理、活用に関するセミナーの開催（9月）
- 専門家による不動産相談（毎月）など

## 自己評価 今後の方針

- 空家セミナー・相談会による空家の適正管理の促進、管理不全空家等及び特定空家等の是正などに取り組んだ。
- 空家の適正管理や利活用を促進するとともに、空家等の所有者に対して助言・指導を引き続き行う。



是正前

是正後



空家の管理、活用に関するセミナー

# あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等)

R5予算額

103,120千円

R6予算額

104,120千円

## 目的

あいりん地域を中心に、不法投棄や迷惑駐輪などの対策に取り組み、公有地を清掃することで、生活環境を改善し、多くの住民が安心して暮らすことが出来ていると感じる状態を実現し、西成区のイメージアップに寄与する。

## 取組実績

- 夜間における不法投棄の課題箇所の巡回、公園内における美化啓発拠点の運営
- 長期間放置されている自転車などの撤去 約1,200台
- 西成区無料自転車置場の管理運営(5か所:1,120台分) など

## 自己評価 今後の方針

- 西成区内で特に不法投棄などが課題となっている箇所について、関係部局や地域と連携、協働して重点的に対策することで、それぞれの課題を大幅に改善させることができた。
- 引き続き、関係部局や地域と連携、協働した対策を進めることで、課題の改善をめざす。



夜間の巡回



放置自転車の撤去



対策前

太子1丁目(堺筋沿い)  
における不法投棄対策



対策後

# 結核対策事業

R5予算額

56,856千円

R6予算額

64,446円

## 目的

西成特区構想の短期集中的施策として実施してきたあいりん地域を中心とした結核対策事業が、一定の成果をあげていることから、さらなる結核患者数・罹患率の減少に向けてあいりん地域はもとより区全体で取組みを強化していく。

## 取組実績

### 結核健康診断

- ・区役所、保健福祉センター分館における毎日健診(5,333人受診)
- ・地域における検診車による健診(789人受診)
- ・委託医療機関による健診(1,218人受診)



<あいりん結核健診>

### 結核健診受診勧奨

- ・区役所内庁内放送、ティッシュの配布等による来庁者への勧奨
- ・SNSなどによる勧奨
- ・地域関係団体と連携し、ポスター・ビラ・回覧板などによる勧奨

### 結核患者への療養支援

- ・患者への服薬支援(DOTS事業)の実施
- ・あいりん地域での居所のない患者への療養支援事業の実施

### 研修会

- ・結核の正しい知識の普及啓発

## 自己評価 今後の方針

・2024年の西成区結核罹患率※は80.2(概数値)。依然として西成区の結核罹患率は高いことから、あいりん地域での取組みを継続しつつ、区全体で取組みを強化し、結核患者の早期発見・服薬支援の充実・普及啓発の推進・発病の予防を柱として、結核対策を進めていく。

※罹患率とは、1年間に発病した患者数を人口10万人対であらわしたもの。(2023年 西成区78.5 大阪市18.3 全国8.1)